



GOOD DESIGN AWARD  
2022年度受賞

「まちをつくる」  
真岡まちづくりプロジェクト



## 2021年5月一般公募20人から始まった「まちつく」

高校生4人・大学生6人・大人10人が、5チームに分かれ、もったいない公共空間を活用するアイデアを企画



## 9回の社会実験 のべ5,600人がもったいない場所を使ってみた

- 五行川河川緑地 [RIVER+]・10/9 五行川クリーンアップ大作戦 50人・10/24 ピクニックマルシェ 2,400人・12/19 Before sunset 800人
- 市役所「青空ステーション」・夏休み開放 636人・青空ベンチの製作・まちつく本棚の製作・まちつく文庫の募集
- 二宮コミュニティセンター・11/28 Real shibafu life 1,500人 ドッグラン (盲導犬協会への寄附) 青空図書館 (図書館の除籍本リユース)
- 岡部記念館「金鈴荘」・12/18 和風クリスマス 150人・3/26 はじまりの春 100人
- 真岡鐵道久田駅・ウインドウアートプロジェクト

## 「人づくり × 地域づくり × にぎわいづくり」

「まちつく」という場に参加した学生たちが、自らが望む日々の暮らしを企画提案し、地域の大人たちのサポートも得て、社会実験として実現、成果を挙げる事ができました。さらに、2年目となる令和4年度は、「私の未来は私がつくる」をキャッチコピーに、学生20名の2期生募集を行ったところ、41名の応募があり、1期生を含めて総勢55名で活動を開始しています。「まちつく」では、2年目も、参加する全員が主役となって、自分たちの未来をつくる活動を行っています。

